

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	<u>11</u>
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	<u>2</u>
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	<u>6</u>
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	<u>11</u>
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	<u>30</u>

事業所番号	3972500825
法人名	有限会社グループホーム あゆ
事業所名	グループホーム あゆ
訪問調査日	平成20年11月26日
評価確定日	平成21年2月18日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	3972500825		
法人名	有限会社グループホーム あゆ		
事業所名	グループホーム あゆ		
所在地 (電話番号)	高知県高岡郡四万十町大正258番地2 (電話) 0880-27-0411		
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成20年11月26日	評価確定日	平成21年2月18日

【情報提供票より】(平成20年10月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成16年5月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤 6(内兼務2)人、非常勤 3人、常勤換算 4.2 人	

(2) 建物概要

建物形態	併設 (単独)	新築 (増改築)
建物構造	木造	
	1 階建ての	階 ~ 1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	20,000~25,000 円	その他の経費(月額)	13,000 円
敷金	有(円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1月当たり 30,000 円		

(4) 利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	9 名	男性 1 名	女性 8 名
要介護1	0 名	要介護2	4 名
要介護3	1 名	要介護4	2 名
要介護5	2 名	要支援2	名
年齢	平均 83.3 歳	最低 60 歳	最高 93 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	四万十町国保大正診療所	いわさき歯科
---------	-------------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地域の診療所で看護師として働いていた管理者を含めた2名の職員が、認知症の人とその家族を地域で支えることを目的に、訪問看護を経て設立したグループホームである。地域の診療所の医師との連携もとれ、安心して終末期も迎えられる事業所である。自然に恵まれた地域でもあり、少し離れてはいるが茶畑で茶摘みも行い、一泊旅行や遠出の行楽も行うなど、生活に活気が窺われる。区長をはじめ地域住民や家族の協力も得られ、地域に根ざした施設となっている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価での改善課題については、一部は改善されているが、改善計画を作成しておらず、未だ改善されていない課題が残っている。今回の評価で作成した改善計画シートを活用するなどして、出来なかった理由等を分析し、改善に向けて取り組むことを期待したい。
	②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 自己評価は職員全員で取り組んでいるが、評価の質を向上させるためにも、サービス評価の基準について職員と管理者が共通認識を持って取り組むことを期待したい。
重点項目	②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) 運営推進会議については、行政からの参加も得て、出席者が活発に意見を出し合っている。ただ、外部評価の結果の検討内容について議事録に記載されていないなど、記録の内容が不十分なところがあるので、記載方法等の検討が望まれる。
重点項目	③	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) 家族からの意見や要望は運営推進会議では出ているが、意見箱に寄せられたことはない。家族会は今年立ち上げ開催しているが、内容については家族の代表からは未だ聞いていない。家族会からの話が無くても、事業所側から積極的に聞く姿勢を持つことが望まれる。
重点項目	④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 地域での行事やイベントに利用者が参加すると共に、事業所主催の行事や他施設との共催の運動会に地域住民も参加してくれるなど地域との連携は十分図られている。町内会へは加入していないが、同一敷地内に住む運営者が加入し、地域の情報は得ており、地域の理解も得られている。

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。 「住みなれた地域で安心して暮らせる家」という、地域密着型サービスとしての独自の理念がある。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 施設内の目に付くところに理念を掲示し、理念について考える事を全職員が念頭におき、介護に従事している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 どうしたら安心して暮らせる家になるかを考えながら、互いに話し合い、言葉かけやケアに努めている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 事業所は加入していないが、同一敷地内に住む運営者が加入しており、地域の情報は得ている。地域住民からも認められ、地域の行事には利用者が住民として参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 地域の神祭や行事に参加し、事業所の行うイベントには地域の住民にも参加してもらっている。また、地元中学生の体験学習の受け入れも行うなど、地域との接点を持つ努力をしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 サービス評価の基準について職員と管理者共通認識が不足する部分もあるが、職員に評価表を配布し全員で自己評価に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 評価で見出された課題について、一部改善は見られるが、前回の外部評価後に改善計画は立てていない。	○	一連のサービス評価の過程に職員全員で取り組むとともに、見出された課題について改善計画を立て、取り組むことにより、全ての職員がケアの振り返りや見直し等を行うことを期待したい。また、評価の質を向上させるためにも、「評価ガイドブック」等を利用することにより、サービス評価の基準について職員と管理者が共通認識を持って取り組むことを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 運営推進会議については、行政からの参加も得て、出席者が活発に意見を出し合っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。 外部評価の結果を報告し、改善に向けて取り組んでいるとのことであるが、議事録には残されていない。 <input type="checkbox"/> その他 外部評価の結果の検討内容について議事録に記載していないなど、記録の内容が不十分なところがある。		運営推進会議の結果を活かした取り組みをしていくためにも、評価で明らかになった課題を含め、会議で検討した内容や参加メンバーからももらった意見について記録を残し、意見等をサービスの質の向上に活かしていくことが望まれる。
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 包括支援センターなど町の職員の協力も得て町内のグループホーム連絡会を3月に1回開催するなど、交流を図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 最低でも月1回程度の家族の来訪があり、その際状況報告を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 毎月お便りを出し、同封する写真にメッセージも添えて近況報告を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。 緊急時には電話連絡を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 個々の金銭出納帳の写しを毎月郵送すると共に、来訪時に確認印をもらっている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 家族会を立ち上げ、今年開催しているが、内容については家族の代表からは聞いていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 運営推進会議の中で家族から率直な意見や要望が出され、行政の意見も参考にし、その結果を職員に周知してサービスの質の向上に役立てている。	○	家族が意見を出せる場を作っているのでも、家族会からの話が無くても事業所側から積極的に聞く姿勢を持ち、仕組みが有効に働くように取り組むことが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 開設後の退職者は2名のみであり、馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。 職員数が多いため、退職者が出た場合でも馴染みの職員が多く、残った職員で引き継ぎをしながらスムーズに移行できるようになっている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。 全職員に研修の機会を与え、一人が平均して年1～2回受講できるようになっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。 研修結果は全体会で報告し、研修内容を全職員が共有できるように努めている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。 <input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。 町内のグループホーム連絡会に管理者及び職員が参加し、互いに交流することにより質の向上を目指している。	○	今後は、町内の同業者との交流にとどまらず、県、全国ネットワークに加入するなどして、広く情報を収集し、更にサービスの質の向上を図ることを期待したい。
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	<input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。 入居前には本人、家族、役場など関わりのある人と面会し、十分な説明を行うとともに話も聞き、本人や家族の意向も確認している。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。 本人の見学はあまり無いが家族は見学に来ている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。 必ず2名で面接を行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>日常生活の中で、共に食事の準備、後片付け、洗濯等を行っている。地域特有の茶摘みなども行い、その中で利用者の知識や技術を教えてもらうこともある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>利用者の表情、雰囲気、言動、行動を観察し、本人の思いを汲み取るように努力している。</p>		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>利用者の生活歴や対話の中から発せられる思いなどにより、希望や意向を把握するように努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>家族、親類、近所の人などから情報を得るようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>本人の希望や家族の意見を取り入れ、介護計画を作成している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p> <p>月1～2回全員でカンファレンス等を行っている。</p>		
16	37	<p>○現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。</p> <p>基本的に期間(3カ月)毎の見直しをいする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。</p> <p>病状の変化等に伴い、計画も見直している。</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p> <p>月1～2回カンファレンスは行っているが、課題のある人や変化のあった人が主で利用者全員について行っていない。</p>	○	<p>安定している利用者の場合も、月に1回程度は本人、家族の意向や状況を確認すると共に、職員、医師、関係者の情報や気づき等を含め、実情に即した介護計画の見直しが必要である。利用者全員の介護計画の遂行状況、効果を評価することが望まれる。</p>

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。</p> <p>准看護師の2名の職員と、診療所の医師の往診により、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めており、現在、褥瘡処置を行いながら生活している利用者もいる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。</p> <p>通院や外泊の支援を行い、利用者の希望により予定外のドライブ等にも行くなど柔軟に対応している。</p>		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。</p> <p>家族の協力も得ながら、専門医、かかりつけ医、他の市町村への受診等の支援をしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診結果に関する情報の共有ができています。</p> <p>家族には、電話あるいは面会時に直接、受診結果を報告し、情報を共有している。</p>		
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p><input type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>終末期のあり方については入所時から十分話し合っているとのことだが、話し合った内容について記録がなく、重度化に伴う意思の確認書もない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。</p> <p>最期の看取りを今までに2回経験しており、利用者や家族が希望するように医師、職員が連携して取り組んでいる。</p>	○	<p>本人、家族、かかりつけ医、看護師、事業所等関係者で話し合った内容は記録に残すなど、関係者全体で方針の統一を図ることが望まれる。</p>

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。 食前のトイレ誘導を目立たず静かに行うなど、本人を傷つけてしまわないように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 採用時や全体会などで話し合い、徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 個人情報保護法についても全体会で話し合い、理解に努めている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。 その日の本人の意向を把握するようにしており、体調などにより日中も部屋で過ごしたい人には無理強いをせず、さりげなく気を配りながら支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 天気が良い日などは、利用者の意向でイベントや行楽に出かけるなど、柔軟に対応している。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。 食事の盛り付けや準備などを一緒に行ない、準備が出来てから全員が「いただきます」と声をかけて食べ始めるなど、一緒に進めることを大切にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 食事介助を行いながら、同じものを一緒に食べている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 突然の入浴希望にも対応し、夜間入浴も出来る人員配置を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。 入浴を嫌がる人には、タイミングをはかり、入浴できるよう配慮している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 畑作り、茶摘み、調理など、利用者の経験や好きなことを把握しており、苗の植えつけ時期や味付けなど教わったりする場面もある。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。 利用者の身体状況に応じた役割や楽しみごとを作り出すために声かけし、家族同伴で小旅行にも行くなど色々な場面を作り、働きかけを行っている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 散歩だけでなく利用者の自宅や買い物に出かけている。 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。 月に1回は、全員で弁当を持参し、遠方へのドライブを楽しんでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 天気の良い日は毎日散歩し、買い物にも出かけ、季節や気分に応じてドライブにも出かけている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。 利用者の意思で自分の部屋の鍵をかけることは出来るが、日中はどこにも鍵はかけていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 外出の習慣や傾向を把握しており、職員は見守りながら同行し、疲れた頃に帰途につけるように対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。 近所の人には理解してもらっており、連絡してもらえる関係ができています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	<input type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。 避難訓練は事業所のみで行っている。 <input type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 消火器の点検は1年に1回行っているが、非常用食料や備品の準備ができていない。	○	災害時には地域住民の協力が不可欠である。運営推進会議でも地域を含めた災害訓練の課題を話し合っていることから、地域住民の協力を得た避難訓練を実施することを期待したい。また、非常用食料や備品についても早急に準備することが望まれる。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 摂取量の把握はしており、水分摂取量の少ない利用者にはとろみをつけた調理をするなど工夫して対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 准看護師の管理者が料理の本を参考にしながらカロリー計算も行い、栄養のバランスに配慮した献立を作っている。 <input type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 専門的なチェックは受けていない。	○	食事の摂取量が安定していない利用者などもあることから、専門的な視点から定期的にアドバイスを受けることが望まれる。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 日当たりの良い場所に縁台や椅子を置き、利用者が過ごしやすい共用空間になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。 <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 季節の花や柿の塗り絵などを飾り、季節感に配慮した空間づくりを行っている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。 使い慣れた家具等を置き、個別に工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。		